

2023年（令和4年）4月13日

◆取材のためのお問い合わせ先◆

広島文化学園大学・短期大学（阿賀キャンパス）
国際交流センター 担当：岩本由美
電話：0823-74-6000（代）
Mail: ume@hbg.ac.jp

広島文化学園大学・短期大学とドイツ国カトリック応用科学大学が 国際教育交流会を開催します

広島文化学園大学・短期大学は、平成30年にMOUを締結したドイツ ノルトライン＝ヴェストファーレン州 カトリック大学（カトリック応用科学大学：ドイツ国ケルン市）から訪問団15人（教員2人、大学院生2人、大学生11人）を迎え、国際教育交流事業を実施します。

本学の学部生、大学院生、教職員がグローバルマインドを修得するために英語の交流会に触れ、ドイツの医療・福祉の状況と研究紹介、ウクライナの子どもたちとの本学の平和交流活動の紹介を通じ、教員―学生―大学間の交流を図ることを目的としています。

【本件のポイント】

- カトリック応用科学大学教員により、①老健施設で生活している高齢者のセクシュアリティ、②文化変容・移住とメンタルヘルス―薬物依存に焦点をあてたソーシャルワークにおける研究についての講演を行い、意見交流から理解を深める。
- 「ウクライナ侵攻に対する本学の取り組み―みんなが参加できる平和づくり」と題した本学教員による講演を行い、本学芸学部子ども学科の学生とウクライナの子どもたちとの交流活動について学生間で意見交換する。

【国際教育講演会・意見交換の概要】

日 時：令和5年4月18日（火）14：00～17：00

場 所：広島文化学園大学 呉・阿賀キャンパス（呉市阿賀南二丁目10-3）

講 師：カトリック応用科学大学教員、広島文化学園大学教員

参加者：カトリック応用科学大学教員2人、学生13人、広島文化学園大学教員・学生
（対面及びオンラインで実施）

内 容： 講演1「老人ホーム施設の高齢者とセクシュアリティ」

講演2「文化変容・移住とメンタルヘルス―薬物依存に焦点をあてて」

講演3「ウクライナ侵攻に対する本学の取り組み―みんなが参加できる平和づくり」

※講演1・2の講師はカトリック応用科学大学教員、講演3は本学教員

（参考）設立50周年を迎えたカトリック応用科学大学と本学は、平成30年（2018年）に学术交流・協力に関する協定を結んでいます。

ドイツ国NRWカトリック大学



との教育交流



共催： 広島文化学園大学国際交流センター
広島文化学園大学大学院看護学研究科

日時

令和5年4月18日(火)

時間

午後14時～17時

場所

広島文化学園大学阿賀キャンパス301教室
オンライン配信ZOOM

ミーティングID: 666 581 4239 パスコード: 5555

ドイツの大学教員・学生達と英語で教育交流をしましょう！
お忙しい時期ですが、みなさんの参加をお待ちしています。

スケジュール

14:00-14:10 歓迎のことば 学長 坂越正樹

14:10-15:00 講演1. ストレーター, エルデビルギッタ先生
「老人ホーム施設の高齢者のセクシュアリティ」

15:00-15:50 講演2. ホフ, タニア先生

「文化変容・移住とメンタルヘルス

-薬物依存に焦点をあてて」

(10分休憩)

16:00-16:50 講演3. 伊藤 駿先生(学芸学部こども学科)

「ウクライナ侵攻に対する本学の取り組み

-みんなが参加できる平和づくり」

16:50-17:00 閉会の挨拶 看護学研究科長 岡本陽子